

第2学年 道徳学習指導案

指導学級 2年戸羽学級 男子16名 女子8名 計24名

指導者 戸羽正和

指導場所 教室

I 主題名 みんなのために（4－（2）勤労）

II 資料名 ふしぎな気持ち（みんなのどうとく「学研（平成24年度版）」）

III 主題について

- 学級の児童は、素直な態度で元気に学校生活を送っている。物事に意欲的に取り組んだり、明るく生活したりする児童が多い。授業や係活動など、やるべきことや決められたことは、しっかり行い取り組む様子がみられる。

しかし、それは、与えられた仕事だからという意識でやっている場合が多い。ごみや床の汚れに気づいていても、そのまましておいたり、清掃時間には、見ていないとふざけていたりする様子が見られる。給食の当番活動や係活動の様子を見てみると、仕事選びでトラブルになったり、自分の仕事が終わると人任せになったりすることが多く見られる。悪気はなくても、同じ仕事をする友達につい頼ってしまう。ほめられたりきれいになることに喜びを感じたりして、活動の楽しさが分かり、一生懸命取り組む児童も見られてきたが、すぐ遊びに気をとられて人任せにしてしまう児童も見られる。

そこで、このような児童に、働くことのよさについて考えさせ、その大切さを理解させたい。そして、仕事を成し遂げた成就感・満足感を味わわせ、自分が働くことによって、みんなの役に立つうれしさを、やりがいを実感させ、勤労の意欲を喚起させていきたい。

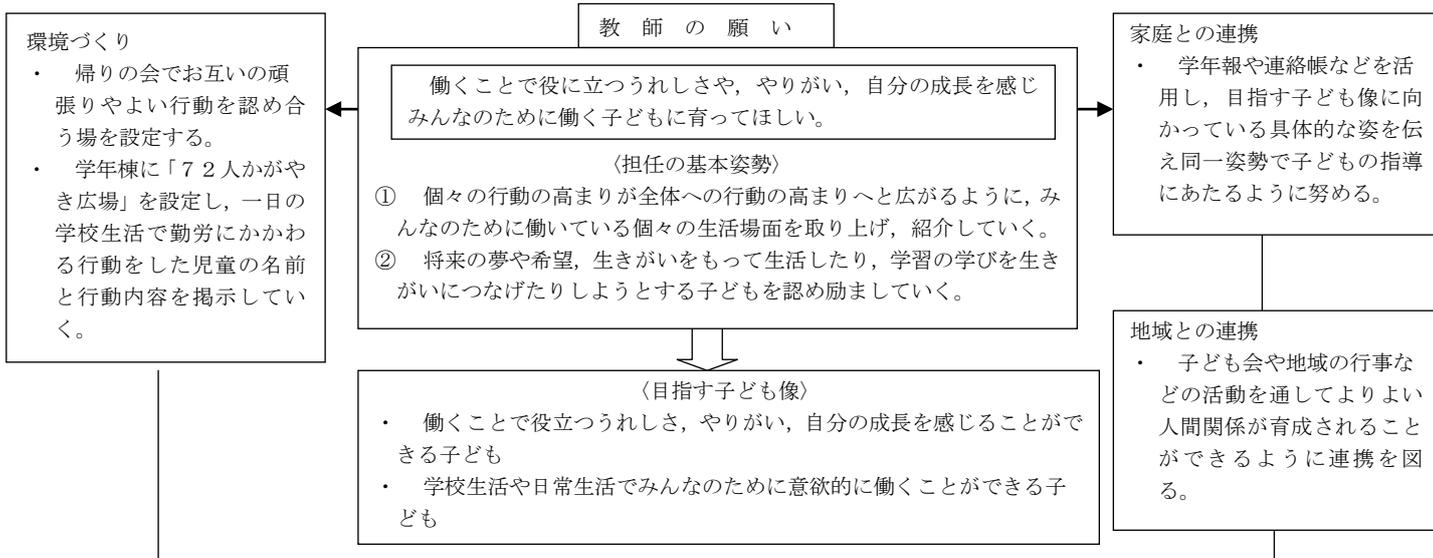
- 学習指導要領第1学年及、第2学年の内容の4「主として集団や社会とのかかわりに関すること」の（2）に「働くことのよさを感じて、みんなのために働く。」とある。これは仕事に対しての誇りや喜びをもち、働くことの意義を自覚し、進んで社会に役立つと心をもった児童を育てようとする内容項目である。「働くことのよさ」とは、役に立つうれしさや、やりがいと考える。また、「みんなのために」とは「共に仕事をしているみんな」と捉える。人として生きていくためには、仕事に誇りと喜びを見だし、そのことに生きがいをもって仕事に取り組めることが大切である。低学年では、学級を集団と考え、日々の学校生活の中で、係の仕事などで働くことは単に自分が生活していくためだけではなく、自分に課せられた社会的責任を果たすという意味においても重視する必要がある。この段階の児童は、働くことを楽しく感じている児童が多いが、みんなのために働いているという価値観は薄いとを感じる。よって、この価値を意識付けることで「やりがいや働く喜び」を認識し、さらに進んでみんなのために係活動や当番活動に取り組んだり、係活動以外でみんなのために役立つことを見つけて取り組んだりするようになってくると考える。
- 資料「ふしぎな気持ち」では、主人公であるきつねのコンは、たぬきのポコと森を嵐が襲った翌日、動物たちが広場を元通りにしようと働いていた様子を見かける。疲れるから働けなかったコンは、ポコの「ふしぎな気持ちになった。」という言葉から自分も手伝ってみようと思って働き、みんなに喜んでもらい役に立てた喜びを感じる内容である。主人公の面倒くさい、疲れるという気持ちに共感させ、次第に働くことのよさに気付いて主人公の変容を捉えることで、ねらいとする価値に迫ることができる。

働くことのよさを感じ、一緒に働いているみんなのためにしっかりと仕事をしたり、仲間のために仕事を手伝ったりしていこうとする気持ちを育てるために適した資料である。

IV 指導の構想

(1) 指導構想図

「働くことのよさを感じて、みんなのために働こうとする心」を育てるための学級における指導の構想図



学級活動・体験的活動	道徳の時間	各教科の学習	日常指導・その他
<p>学級活動</p> <p>学校・児童会行事</p> <p>体験的な活動</p>	<p>勤労に関する価値を重点に置く。</p>	<p>左記の道徳の時間にかかわりのある学習との関連を図る。</p>	<p>子どもの実態に即し、継続的な指導を図る。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○学級活動【4月】</p> <p>「かかりをつくろう」</p> <p>学級内の仕事を分担することを通して、進んで学級みんなのために活動しようとする態度を養う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○学校行事【5月】</p> <p>「ごみゼロ運動」</p> <p>身近にも多くのごみがあることに気づかせ、自分たちの手で環境美化に努めようとする心情を養う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○体験的な活動【通年】</p> <p>「縦割り掃除」</p> <p>縦割りグループの清掃活動を通して、自分たちで協力して校舎内外をきれいにしようとする態度を養う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○児童会行事【3月】</p> <p>「6年生を送る会」</p> <p>1年間、お世話になった6年生への感謝の気持ちを伝えるために、送る会の準備を進んで取り組もうとする態度を養う。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○はたらくたのしさを【7月】</p> <p>「野菜パーティー」(勤労)</p> <p>自分やみんなのためにする仕事を楽しく、進んで働こうとする心情を育てる。</p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○みんなのために【9月】</p> <p>「ふしぎな気持ち」(勤労)</p> <p>働くことのよさを知り、みんなのために自分の仕事をしたり中間の仕事を手伝ったりしようとする心情を育てる。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○生活科</p> <p>「学級菜園のお世話活動」</p> <p>自分が1年生のときよりも上手に世話をすることができるようになったことに気付くことができる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○生活科</p> <p>「学区探検Ⅰ」</p> <p>地域の様々な場所で働き自分たちの生活が支えられていることに気づく。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○国語【9月】</p> <p>「どうぶつ園のじゅうい」</p> <p>文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○生活科【9月】</p> <p>「乗り物探検」</p> <p>バスや電車などの公共の乗り物、施設・設備でみんなが気持ちよく利用するために働き支えている人々がいることなどに気付くことができる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○生活科【10月】</p> <p>「学区探検Ⅱ」</p> <p>地域の様々な場所で多様な人々が生活したり働いたりしていることに気付く。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○学活【11月】</p> <p>「そうじの仕方を見直そう」</p> <p>縦割り班そうじで担当している清掃活動の仕方を見直し、校舎内外をきれいにしようとする態度を養う。</p> </div>	<p>○係活動や当番活動を進んで行うように働きかける。</p> <p>○朝や帰りの会でみんなのために働いていた子を紹介し合い認め合えるようにさせる。</p> <p>○学校生活において進んで手伝えることを見つけ働いている子どもを紹介し称揚する。</p> <p>○様々な活動場面においてみんなのために役立つことの大切さや喜びを伝える。</p> <p>○自分の係活動や当番活動は最後まで責任をもって活動することを呼びかける。</p> <p>○教師が進んで勤労に関わる行動の姿を示すことで、子どもたちに働くことで役立つうれしさをやりがいに気付かせる。</p> <p>○家庭との連携を密にしながら、家庭で積極的にお手伝いに取り組む児童の実態を把握し、紹介したり称揚したりする。</p>

(2) 指導について

問題の把握の段階では、学校生活でみんなのためにやっていることの経験について発表する。その時、誰かがしている当番活動を手伝うのは面倒と感じる気持ちになることを取り上げ、価値への導入を図る。

問題の分析・追求の段階においては、森の広場を元通りにしようと働いているみんなを見ながらも、コンが手伝うことを面倒と感じている気持ちや元通りにするには大変だと感じる気持ちに十分に共感させる。次の日、ポコが森の広場の後始末を手伝い働くことになるが、その時にポコが感じた「ふしぎな気持ち」に着目させ、主人公のコンの気持ちに変容しつつあることを話し合わせたい。森の広場の片付けは容易なことではなく、重い大木から小枝まで「やってもやってもなかなかきれいにならないかもしれない。」「とても疲れる。」そんな弱い心がありながらも、「ふしぎないい気持ち」になったコンの心を十分に表出させたい。

価値の感得・理解の段階では、暑くて疲れたけれど気持ちよく働くことができたコンの喜びに浸らせるために、主人公と登場人物の心情の変容を役割演技を通して考えさせ、「なぜ、そのような気持ちになったのか。」その根拠を話し合わせることで、ねらいへと迫っていく。

価値の主体化の段階では、自己の生活経験を振り返り、自己を見つめる活動を取り入れる。そして、この活動を通して「働くことのよさを感じて、みんなのために役立つことの喜び」を感じる契機とさせる。

最後に、日常の学校生活で、係活動や当番活動の分担だけでなく、進んでみんなのために働いていた学級の児童の写真を紹介し、今後への更なる道徳的実践力へとつなげたい。

V 本時の指導

(1) 働くことのよさを知り、みんなのために自分の仕事をしたり仲間の仕事を手伝ったりしようとする心情を育てる。

(2) 展開の概要

	学習活動と主な発問	予想される児童の発言や心の動き	指導上の留意点
問題の把握	1 学級で当番活動をしている時の気持ちを話し合う。 ○ 係活動や当番活動をやっているときどんな気持ちでやっていますか。	<ul style="list-style-type: none"> 係だからやらなきゃ。 決められたことをしっかりやろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰かがしている当番活動を手伝うのは面倒だと感じる気持ちを取り上げ、価値への導入を図る。
	2 資料を読んで感想を発表し、話合いの方向をつかむ。 ○ コンについてどんなことが心に残りましたか。 みんながにこにこしてこっちを見ている時のコンの気持ちについて考えていきましょう。	<ul style="list-style-type: none"> コンがつかれたけど、すごく気持ちよくなったこと。 コンがふしぎな気持ちになったこと。 コンがみんなのほうを見て、にこにこしていること。 	<ul style="list-style-type: none"> コンについて感想を聞くことをあらかじめ知らせておく。

<p>問題の分析・追求</p> <p>価値の感得・理解</p>	<p>3 資料を読んで、コンの気持ちを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">○ 広場で働いている人を見た時、コンはどんな気持ちだったでしょう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">○ ポコが「ふしぎな気持ちになった」といった時、コンはどんなことを思ったでしょう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">◎ みんながにこにこしてこっちを見ている時、コンはどんな気持ちになったでしょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疲れるから嫌だ。 ・ やってもむだだよ。面倒くさい。 ・ すごく大変そうだけど、疲れるのが嫌だからやりたくない。 ・ みんながやってくれるから手伝わなくていいや。 ・ ただ、つかれただけじゃないの。 ・ ふしぎな気持ちってどんな気もちなんだろう。 ・ みんなで働くとおもしろいのかな。 ・ 働いてみようかな。 ・ 広場がきれいになってすっきりしたなあ。 ・ 働くことは気持ちいいなあ。 ・ みんなで一緒に働くと自分もすっきりするし、みんなも笑顔になるからうれしいなあ。 ・ みんなのために役立つことができてうれしいなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森の広場をもと通りにしようとして働いている人たちを見ながら、コンが感じている面倒な気持ちに共感させる。 ・ ポコが感じた「ふしぎな気持ち」を押さえ、コンの気持ちの変化を気付かせる。 ・ 暑くてつかれたけど、気持ちよく働くことができたコンの喜びにひたらせる。 ・ 主人公のコンと登場人物の仲間に分かれて役割演技を行い、コンの気持ちや他の動物たちの気持ちを考えさせたい。また、その気持ちに至った根拠を話し合うことで本時のねらいに迫りたい。
<p>価値の主体化</p>	<p>4 本時の学習を振り返り、自分を見つめ直す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">○ みんなのために頑張っ て働いたことにどんな ことがありますか。</div> <p>6 教師の話聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなのためにごみゼロ運動で、草取りをした。 ・ みんなが使う場所を縦割り掃除で一生懸命掃除している。 ・ 給食当番の仕事で遅れている時、みんなで手伝って片付けを素早くしたことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働く心地よさと本時の「ふしぎな気持ち」と重ね合わせ、実践意欲につなげたい。 ・ 頑張っている児童の写真を用意してみんなに知らせることにより、今後の実践意欲を高めた